

# 広報 五戸

2005年 / 4月号 / Vol. 550

シートベルト・チャイルドシート

## 着用強調月間

5月31日まで

チャイルドシート 守るこの子の 夢 未来



まえへー ならえっ！

・・・あれれ!?

— 新1年生、元気に初登校 —

## 住民主役のまちづくり 五戸町地域づくりフォーラム



倉石コミュニティセンターで3月24日、自治会関係者らが参加して五戸町地域づくりフォーラムが開催されました。

旧倉石村では、平成14年から「地域きらりアップ事業」を実施してきました。各集落が自ら計画・実施する地域づくり事業に対し、村が補助金を交付。県内でも類の無いこの事業により「住民が自ら地域づくりの活動を計画し実行、行政はそれを支える」という、住民主役の地域づくりが展開されてきました。

この日のフォーラムでは、同事業によって取り組んだ活動を振り返るとともに次期活動のさらなるレベルアップを図るために、講演や活動事例発表、意見交換などが行われました。

## 中市重 幼稚園

## 最後の園児13人が 卒業



最後の修了証書が子どもたちに授与された(又重)

町では行財政改革の一環として、4月1日付で町立中市幼稚園と又重幼稚園を閉園しました。これに伴いは修了式も併せて行われ、中市幼稚園7人、又重幼稚園6人の最後の卒業生が修了証書を受け取りました。

両幼稚園は共に昭和50年、倉石村立幼稚園として開設。児童数は中市幼稚園39人、又重幼稚園30人でのスタートでした。以来、30年の間に中市幼稚園は643人、又重幼稚園は487人の卒業生を世に送り出しました。



「別々の小学校に行っても忘れないよ」(中市)

## 議会ニュース

町議会定例会(第14回)が3月10日から22日までの13日間の会期で開催されました。この議会では、平成17年度予算など42件の議案が審議され、原案のとおり可決されました。

今回の議会で決まった主なものを紹介します。

### ▼新五戸町総合振興計画基本構想

町の目指すべき将来像を定め、その実現のために必要な施策を体系化し、今後の行政運営の総合的な指針となる基本構想を策定しました。

### ▼五戸町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

地方公務員法の改正により、人事行政の運営等の状況の公表が義務付けられたことによる関係条例を制定しました。

### ▼五戸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

小学校就学前の子どもの育児、または日常生活を営むのに支障がある者の介護をする職員について、早出遅出勤務が認められることになりました。

### ▼五戸町町長等の給与の特例に関する条例、五戸町教育委員会の教育長の給与の特例に関する条例

行財政改革の一環として、町長、助役、教育長の今年度期末手当支給額を10%減額することとしました。

### ▼又重児童クラブ館設置条例

又重幼稚園の閉園に伴い、児童の健全育成を図ることを目的に、その施設を放課後児童クラブ等が利用するための条例を定めました。

### ▼五戸町学校給食条例の一部を改正する条例

4月1日付で町立倉石小学校給食センターを廃止し、町立学校給食センターに統合しました。

# 厳しい財政乗り越え 新たなまちづくりを

## 平成17年度当初予算決まる

平成16年度は、国からの地方交付税等の急激かつ大幅な削減により、当町においても普通地方交付税と臨時財政対策債の総額が平成15年度に比較し4億1,000万円を超える減額となりました。税収の落ち込みに加え、他に自主財源の確保に乏しい財政構造において財源不足額は拡大し、極めて厳しい財政運営を強いられている状況です。

この一段と悪化した町財政のもとで、財政の健全化を図りながら、同時に行政需要の複雑多様化に対応して住民の満足度を向上させるためには、住民の皆さんとの協働によるまちづくりを推進するとともに、施策の優先度・重要度を重視した選択と集中の視点がこれまで以上に必要となります。

国では平成18年度までの2年間は、地方交付税の総額を平成16年度並みに確保するとしています。しかし平成17年度の町予算編成は、前年度の地方交付税等の大幅な減額の影響をそのまま引きずっている状態であり、町の預金である各種基金を取り崩さなければならぬなど、今年度は何とか切り抜けられるとしても今後不安材料を残すものとなりました。

限られた財源の重点的・効率的な配分に努め、住民に密着した生活基盤や社会資本の整備、農業農村基盤の整備、少子高齢化などに対応した福祉施策の充実のほか、「合併まちづくり計画」に基づく事業の推進を重点的に進めることとしました。

(4～5ページ参照)



### 一般会計の主な事業

#### 住んでみたい、住みつけたいまちづくり

・町道整備	2億8,789万円
・除雪対策	2,778万円
・上下水道整備	3億3,484万円
・住宅の整備	1億7,668万円
・適正な廃棄処理とごみ減量対策	1億9,553万円
★防災無線総合整備	2億2,152万円
・非常備消防団運営	4,857万円
・交通安全対策	198万円
・老人福祉施設入所措置	1,220万円
・身体障がい者施設訓練等支援	5,475万円
・身体障がい者居宅生活支援	237万円
・知的障がい者施設訓練等支援	1億2,416万円
・知的障がい者居宅生活支援	2,431万円
・地域子育て支援	258万円
・放課後児童クラブ運営	1,207万円
・延長保育促進	142万円

#### ふれあいと元気あるまちづくり

・農道整備	3,680万円
・農業振興	160万円
・農村整備	1億5,876万円
・五戸南地区中山間地域総合整備事業	7,789万円
★夢の森・倉石地区中山間地域総合整備事業	2,499万円
★地産地消	158万円
★さくらんぼ振興	58万円
★特産品開発「梅の郷づくり」事業	43万円
・あおり冬農業施設整備事業	128万円
・商工振興	5,037万円
・国際交流	273万円

#### いきいき健康あふれるまちづくり

・各種検診	5,745万円
・生涯スポーツ振興	3,837万円
・奨学金貸付	5,592万円
・五戸未来塾	20万円
・海外派遣研修	50万円
・学校図書館図書充実	200万円
・学校給食センター整備	4,694万円
・社会教育振興	206万円

#### 町のよさをはぐくむまちづくり

・中山間地域等直接支払制度事業	4,447万円
・伝統芸能継承活動	27万円
・町民文化講演会	381万円
・観光振興	1,358万円

#### みんなでつくる、誇れるまちづくり

・広報、カレンダー配布	737万円
★地域づくり事業	532万円
★地域振興基金積立事業	1億1,100万円
・生活路線バス運行維持	1,466万円
・福祉バス運行委託	1,500万円
・住民基本台帳ネットワーク整備	1,016万円
★まちづくり主要プロジェクト推進	159万円

★印は、新規事業

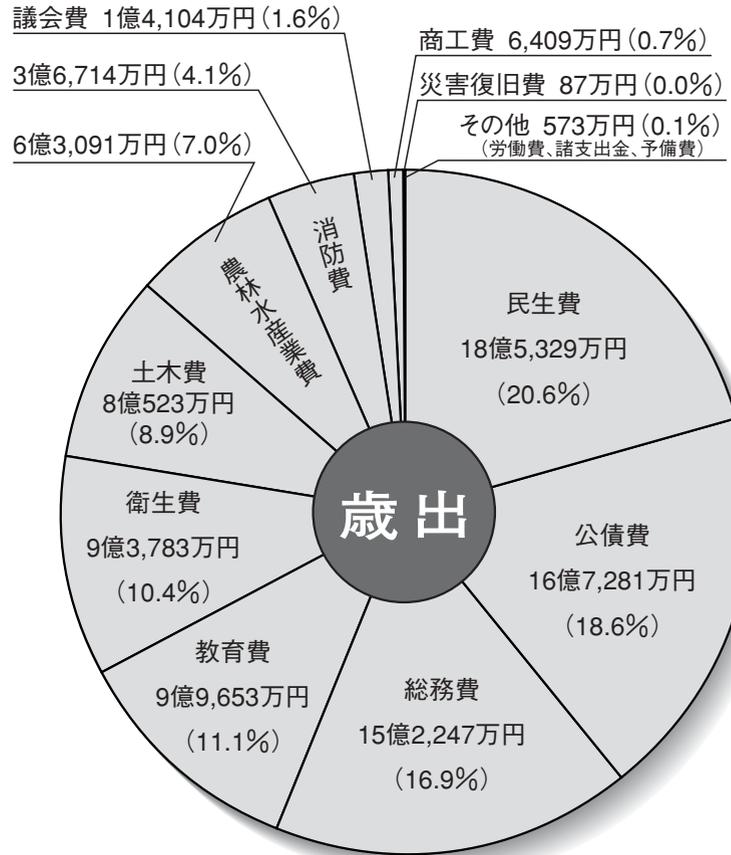
# 「みんなて創る」

## 平成17年度一般会計予算

### 歳出

歳出では、町民の福祉充実のための民生費が18億5、329万円と最も多く、総額の20・6%を占め、続いて町の借入金返済のための公債費が16億7、281万円で18・6%となっています。町の消防防災や地域振興などを行う総務費が15億2、247万円、教育と文化のおおる町づくりのための教育費が9億9、653万円、健康づくりやごみ収集などのための衛生費が9億3、783万円、

9億3、783万円。以下、生活基盤となる道路整備のための土木費が続いています。なお、老人保健、国民健康保険、介護保険、下水道事業、農業集落排水処理施設事業、簡易水道事業、国民健康保険直診勘定、健診センターの各特別会計および、病院事業会計の予算については下記のとおりです。



### 特別会計予算

<b>老人保健</b>	歳入・歳出 — 26億3,774万円
<b>国民健康保険</b>	歳入・歳出 — 24億3,279万円
<b>介護保険</b>	歳入・歳出 — 17億6,876万円
<b>下水道事業</b>	歳入・歳出 — 5億6,405万円
<b>農業集落排水処理施設事業</b>	歳入・歳出 — 1億9,165万円
<b>簡易水道事業</b>	歳入・歳出 — 7,398万円
<b>国民健康保険直診勘定</b>	歳入・歳出 — 1億5,077万円
<b>健診センター</b>	歳入・歳出 — 1億7,733万円

### 企業会計予算

<b>病院事業</b>	収益的収入 — 26億8,903万円
	収益的支出 — 30億4,417万円
	資本的収入 — 1億6,066万円
	資本的支出 — 2億3,113万円

※不足額は一時借入金で措置

### 一般会計 .....

町民1人当たりに使われるお金	前年度	
<b>422,121円</b>	旧五戸町	348,344円
	旧倉石村	778,846円

### 町民1人当たりに使われるお金の内訳

	民生費	公債費	総務費	教育費
17年度	86,944円	78,477円	71,424円	46,750円
16年度	旧五戸町	78,923円	62,505円	50,166円
	旧倉石村	133,074円	226,956円	92,546円
	町民福祉のため	政府などから借り入れた資金の返済のため	庁舎管理・広報発行などのため	教育振興のため

(注)「町民1人当たりに使われるお金」は、平成17年4月1日

# 活気あるまち このへ」に向けて

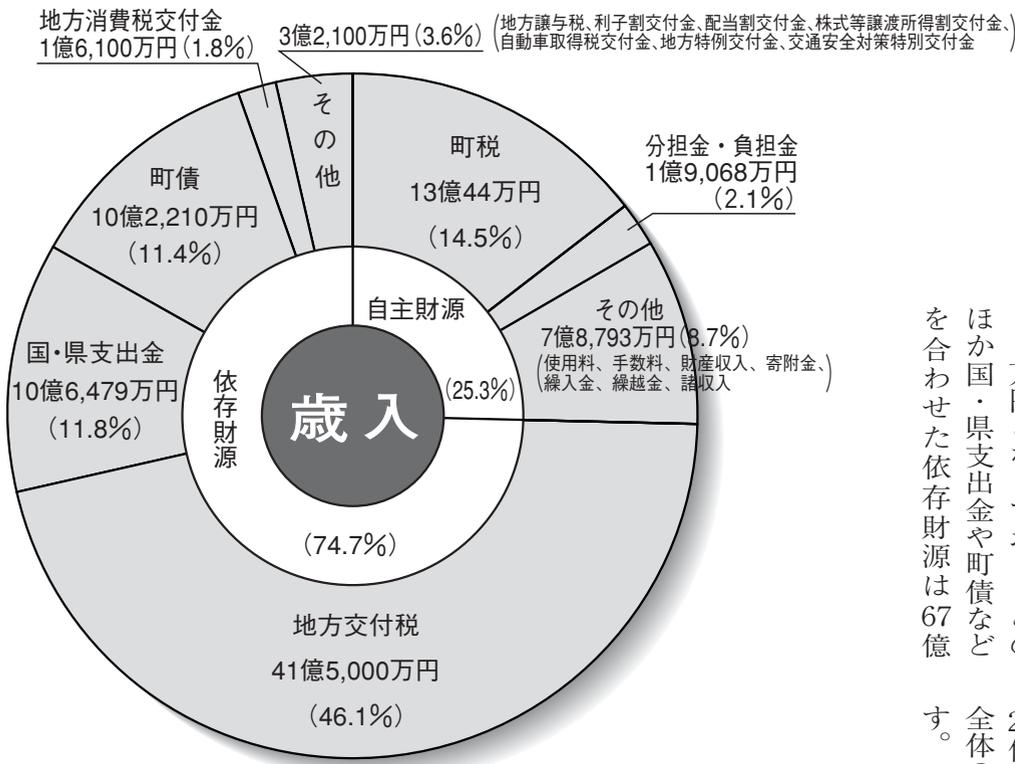
## 89億9,794万円 (前年比(旧五戸町+旧倉石村) 0.3%減)

平成17年度の一般会計予算は89億9,794万円で、前年度当初(旧五戸町と旧倉石村との合計)に比べて2,807万円の減額(0.3%減)となりました。

### 歳入

歳入では、町の人口などに基づいて国から交付される地方交付税が最も多く、総額の46.1%を占める41億5,000万円となっており、このほか国・県支出金や町債などを合わせた依存財源は67億

1,889万円です。また、皆さんが納める町税は13億4,400万円、総額の14.5%となっており、その他の分担金や使用料、手数料などを合わせた自主財源は22億7,905万円、予算全体の25.3%となっています。



1世帯当たり **1,306,510円** (前年度 旧五戸町 1,085,588円 旧倉石村 2,559,795円)

衛生費	土木費	農林水産業費	消防費	議会費	商工費	災害復旧費	その他
43,996円	37,776円	29,598円	17,224円	6,616円	3,007円	41円	268円
46,368円	25,395円	17,969円	15,745円	5,526円	3,169円	138円	316円
40,682円	59,026円	95,201円	28,246円	14,843円	1,778円	573円	1,452円
ごみ処理や健康管理のため	道路の建設・都市計画などのため	農林業振興のため	安全を守るため	議会活動のため	商工業振興のため	災害復旧対策のため	労働費・諸支出金・予備費

現在の町の人口(21,316人)・世帯数(6,887世帯)をもとに計算しました。

# 町職員

## 4月1日付で町職員の人事異動が

### 【参事・課長級】

参事・建設課長事務取扱	畑山光敏	(建設課長)
参事・教育委員会学務課長事務取扱	山田孝雄	(参事・教育委員会町立公民館長事務取扱)
参事・教育委員会町立公民館長事務取扱	坂本優	(財政課長(工事検査担当))
参事・農業委員会事務局長事務取扱	長野修	(浅田支所長)
保健衛生課長	川崎修	(教育委員会図書館長)
出納室長	川崎謙司	(川内支所長)

### 【課長補佐級】

財政課長補佐	大澤正美	(財政課長補佐(財政改革担当))
企画振興課長補佐	佐藤久治	(企画振興課長補佐(総合振興計画担当))
住民課長補佐	三浦正一	(教育委員会社会教育課長補佐)
農林課長補佐	角濱正文	(企画振興課長補佐)
出納室長補佐	大久保幸雄	(財政課長補佐)
川内支所長	村上英司	(税務課長補佐(滞納対策担当))
浅田支所長	小田喜一郎	(住民課長補佐(分庁舎業務窓口担当))
上市川保育所長	山崎雅子	(出納室長補佐)
教育委員会社会教育課長補佐	川村秀夫	(農林課長補佐)
教育委員会図書館長	高田啓悦	(倉石支所長補佐)

### 【班長級】

企画振興課企画振興班長	松坂久春	(企画振興課(企画調整班長))
農林課農村整備班長	新井田壽弘	(企画振興課(情報政策班長))
総合病院管理班長	中里文雄	(総合病院医事班長)
総合病院医事班長	前田一馬	(総合病院管理班長)
健診センター総務班長	橋佳世子	(教育委員会社会教育課(社会教育班長))
教育委員会社会教育課社会教育班長	豊田重男	(健診センター総務班長)
企画振興課主幹	高松敦子	(教育委員会町立公民館総括主査)
企画振興課まちづくり推進室主幹	佐々木万悦	(企画振興課まちづくり推進室総括主査)
福祉課主幹	酒井正志	(福祉課総括主査)
保健衛生課主幹	沢向満雄	(総合病院総括主査)
住民課主幹	山田福子	(福祉課主幹)
農林課主幹	佐々木啓	(農林課総括主査)

### 【班長級】

建設課技幹	山下淳	(建設課総括技査)
建設課主幹	川崎貢義	(建設課総括主査)
上下水道課主幹	鈴木裕之	(福祉課総括主査)
総合病院主幹	佐々木俊弥	(総合病院総括主査)
総合病院主幹	西館一男	(総合病院総括主査)
倉石診療所主幹	古川純子	(住民課総括主査)
出納室主幹	中川原光亮	(出納室総括主査)
川内支所主幹	山田優伸	(税務課主幹)
浅田支所主幹	井上哲	(川内支所主幹)
浅田保育所保育士	苔米地恭子	(倉石保育所保育士)
切谷内保育所保育士	丸谷光子	(倉石保育所保育士)
上市川保育所保育士(5級格付)	山本葉子	(倉石保育所保育士)
倉石保育所保育士	赤坂春子	(教育委員会又重幼稚園主任教諭)
倉石保育所保育士	竹洞修子	(教育委員会中市幼稚園主任教諭)
倉石保育所保育士	大山美智子	(浅田保育所保育士)
倉石保育所保育士(5級格付)	小渡むつ子	(倉石保育所保育士)
教育委員会学校給食センター主幹	松橋勇一	(教育委員会学校給食センター総括主査)
教育委員会町立公民館主幹	藤村裕子	(教育委員会又重幼稚園教諭)
教育委員会町立公民館主幹	三上保彦	(教育委員会町立公民館総括主査)

### 【総括主査級】

福祉課総括主査	松坂力	(上下水道課総括主査)
倉石保育所保育士	早狩千春	(教育委員会中市幼稚園教諭)
倉石保育所保育士(4級格付)	服部幸子	(倉石保育所保育士)

### 【主査級】

総務課主査	今川淳子	(倉石診療所主査)
総務課主査	土嶺忍	(税務課主事)
総務課主査	中里幸恵	(総務課主事)
財政課主査	中里誠	(財政課主事)
介護保険課主査	鈴木久美子	(企画振興課主査)

# 人事異動

行われましたのでお知らせします。

## 【主事級】

総務課主事 下田 雅彦 (保健衛生課主事)  
建設課主事 野々宮 規晋 (住民課主事)

## 【主事補級】

総合病院主事補 宮野 奈津子 (建設課主事補)

## 【技能級】

倉石支所技能主事 守田 幸子 (倉石診療所技能主事)  
教育委員会学務課 本市川小学校技能主事 本田 世志子 (教育委員会学務課  
中市小学校技能主事)  
教育委員会学務課 切谷内小学校技能主事 夏堀 悦子 (教育委員会学務課  
蛸川小学校技能主事)  
教育委員会学務課 倉石中学校技能主事 今川 雅博 (教育委員会学務課  
南小学校技能主事)

## 【医療職】

総合病院長 (健診センター所長兼務) 蝦名 宣男 (総合病院長)  
総合病院医療局長 渡部 秀一 (総合病院医療局長  
健診センター所長兼務)  
総合病院副総看護師長 荒屋敷 節子 (総合病院看護師長)  
総合病院技師長 (健診センター兼務) 舩沢 義博 (健診センター技師長  
総合病院兼務)  
総合病院主任技師 (健診センター兼務) 瀬川 明由 (健診センター主任技師  
総合病院兼務)  
総合病院副看護師長 (4級格付) 三浦 宮子 (総合病院副看護師長)  
総合病院主任看護師 下森 裕子 (総合病院看護師)  
総合病院主任看護師 原 るり子 (総合病院看護師)  
倉石診療所 主任准看護師 佐藤 文子 (総合病院主任准看護師)  
健診センター主任技師 (総合病院兼務) 豊田 光枝 (総合病院主任技師  
健診センター兼務)  
健診センター主任技師 (総合病院兼務) 晴山 祐一 (総合病院主任技師  
健診センター兼務)

## 【併任解除】 (平成17年3月31日付)

農業委員会事務吏員(参事・農業委員会事務局長事務取扱)を解く  
中川原 經

## 【派遣】

八戸地域広域市町村圏事務組合 土嶺 忍 (総務課主査)  
八戸地域広域市町村圏事務組合 下田 雅彦 (総務課主事)

## 【新採用】

### (行政職)

税務課主事 三浦 拓也  
税務課主事 小渡 奈穂

### (医療職)

総合病院内科科長 田口 順

## 【退職】 (平成17年3月31日付)

### (行政職)

三浦 正夫 (参事・保健衛生課長事務取扱)  
川村 幸男 (参事・出納室長事務取扱)  
浅石 寛 (参事・教育委員会学務課長事務取扱)  
大久保 敬子 (住民課長補佐)  
川村 淑子 (上市川保育所長)  
鈴木 徳治 (農林課農村整備班長)  
大沢 あい子 (浅田支所主幹)

### (医療職)

小笠原 カツエ (健診センター看護師(総合病院兼務))

## はじめまして!

## —— 役場のフレッシュマン ——



三浦 拓也

配属 税務課 固定資産税担当  
趣味 野球、スノーボード

このたび新採用で五戸町役場税務課に配属されました三浦拓也です。五戸町の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張っています。これから地域の方々と接する機会も多いかと思っておりますので、よろしくご挨拶致します。



小渡 奈穂

配属 税務課 軽自動車税担当  
趣味 スポーツ

新しいことに出会う毎日です。この1日1日を大切に、日々勉強し、課の一員として仕事ができるよう、頑張っていきたいと思っております。皆様にお会いする機会があると思っております。どうぞよろしくご挨拶致します。

# 情報ステーション



## このへ 大空に夢をはこぶ町

### 自衛官幹部候補生募集

#### ●募集種目

一般・技術幹部候補生

#### ●応募資格

・20歳以上26歳未満の者  
 ・22歳未満は大学卒業または卒業見込みの者

・28歳未満の大学院修士学位取得者および自衛官（海上技術幹部候補生は、理工学修士学位取得者に限る）

#### ●受付期限

平成17年5月13日（金）

#### ●1次試験期日

平成17年5月21日（土）

22日（日）

#### ●申し込み・問い合わせ先

・自衛隊八戸募集事務所

TEL 45-1920

#### ・自衛官募集相談員

川村菊之蔵 TEL 62-2971  
 福田 馨 TEL 62-2419  
 中川原良治 TEL 62-4301  
 小泉 昌明 TEL 62-5491  
 川崎 孝光 TEL 68-2556  
 橋向 党子 TEL 77-3151  
 久保 富弥 TEL 77-2587

### 夏休み海外派遣事業参加者募集

#### ●派遣先

アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、サイパン、カンボジア、ミャンマー

#### ●主な内容

ホームステイ、学校体験、英語研修、ボランティア活動、野外活動体験

#### ●対象

小学3年生から大人

#### ●定員

各事業につき15から35人

#### ●派遣期間

8から21日間

#### ●参加費

14万5,000から46万円

#### ●申し込み期限

平成17年6月15日（水）

※サイパンのみ平成17年6月8日（水）

#### ●問い合わせ先

（財）国際青少年研修協会  
 TEL 03-33359184 21  
 Eメール  
[info@kskk.or.jp](mailto:info@kskk.or.jp)

### 平成17年度危険物取扱者試験（前期）

#### ●一般甲・乙・丙種

○平成17年6月18日（土）  
 八戸工業高等学校

○平成17年6月19日（日）  
 三本木農業高等学校

●高校生（乙・丙種）

○平成17年6月25日（土）  
 八戸工業高等学校

○平成17年6月26日（日）  
 十和田工業高等学校

#### ●願書受付期間

平成17年5月6日（金）から  
 平成17年5月17日（火）まで

#### ●問い合わせ先

（財）消防試験研究センター  
 青森県支部  
 TEL 017-722-1902  
 ホームページ  
<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

## 行政相談をご利用ください

総務大臣が委嘱する行政相談委員は、行政の行う仕事についての苦情や意見・要望があったとき、解決のための助言を行う身近な相談相手です。相談は無料で口頭や電話、手紙でも結構です。秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。

なお、これまで倉石地区の行政相談委員を務めていた柳沢慶一氏が3月31日をもって退任され、4月1日から上山博也氏が新たに委嘱されました。

#### 行政相談委員（五戸地区）



佐々木 秀雄  
 五戸町字館5  
 TEL 62-33301

#### 行政相談委員（倉石地区）



上山 博也  
 吾町大字倉石字下雨原885  
 TEL 77-2271



地域総合医療の拠点に



# ●五戸総合病院医師一覧表（5月）

診療科	職名		医師名		備考
	科長	副科長	科長	副科長	
内科	副院長	新井田修久			
	科長	愛川俊信			
外科	副院長	田口順			(総合診療担当)
	科長	矢田部宏一			
産婦人科	副院長	對馬清人			
	科長	東山明弘			
小児科	副院長	三浦昌人			
	科長	大根田昭			第1・3火曜日
整形外科	副院長	蝦名宣男			
	科長	渡部秀一			(科長)
脳神経外科	科長	原田昭彦			
	副科長	神山篤史			
眼科	科長	井戸川敏彦			
	副科長	笹野拓也			
耳鼻科	科長	(弘前大学)			第2・4金曜日
	副科長	三上靖隆			
皮膚科	科長	(弘前大学)			金曜日・土曜日
	副科長	深瀬栄一			(医療技術局長)
皮膚科	科長	小林貴樹			火曜日
	副科長	袴田真理子			火曜日
皮膚科	科長	佐々木亮			水曜日
	副科長	袴田真理子			木曜日
皮膚科	科長	高畑淳子			金曜日
	副科長	(東北大学)			木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。  
※都合により変更になることがあります。

## ●3月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,956 (4,525)	673 (725)	576 (544)	1,128 (1,277)	429 (110)	947 (768)	2,035 (2,352)	804 (784)	277 (234)
患者数	入院	3,257 (3,146)	398 (744)	271 (170)	27 (56)	19 (0)	0 (0)	829 (907)	663 (742)	0 (0)	5,464 (5,765)
	外来	52,413 (54,663)	8,147 (8,708)	6,351 (6,643)	12,504 (13,368)	3,688 (1,619)	8,350 (8,075)	23,755 (24,984)	8,554 (8,191)	2,700 (3,070)	126,462 (129,321)
4月からの延患者数	入院	37,745 (35,964)	5,941 (8,127)	2,321 (2,941)	363 (478)	385 (0)	0 (0)	7,589 (7,983)	7,174 (7,999)	0 (0)	61,518 (63,492)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期

# 文芸ごのへ

春日より心は弾むかまを手に  
 眠れずに隣の軒まねてみる  
 毎日の寒さに耐えて凜と咲く  
 福寿草ごとく強く生きたい  
 長い冬待ちくたびれた春彼岸  
 父祖の霊に墓参りかな  
 凍り土おしのけ芽出すチューリップ  
 生命力花待ちどおし  
 路のめに春の訪れしのびよる  
 匂へ香し心うれしや  
 時を待ち鎮座まします杉木立  
 ゆさりとたれる花のおそろし  
 卒業の少年達の夢はこぶ  
 春の明るい広報の窓  
 (3月匿名さんに続けて広報の窓に対して短歌を詠んでみました)  
 年取れば取るほど生きたい欲望に  
 散歩に体操今日もあしたも  
 空青く花美をきそい風そよぐ  
 自然の息吹き感じる春よ  
 重病に歩座失いし友悲し  
 声は出るよと笑顔見せしも  
 旅先に娘より銘菓の送りきし  
 心温もる文書しのばせて  
 ベットから季節の花がつぎつぎと  
 退院は何によりのかすりなり

佐々木はるの (吉川中区)  
 木瓜  
 橋 ミネ子 (北市川)  
 類家 清美 (菖蒲川)  
 鳥谷部せぬ (ひばり野)  
 原 はつゑ (上市川)  
 匿名  
 匿名  
 田代十志男 (上市川)  
 高嶋 春松 (野月)  
 瀬川 きゑ (下大町)  
 高谷 トヨ (上大町)  
 藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

●最近、投稿者が増えてきてうれし限りです。皆さんも  
 作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。  
 川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。  
 お待ちしております。

## 5月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ  
TEL62-2111 五戸町役場

- 1日(日) 五戸地区消防団連合観閲式
- 7日(土) おもしろ科学教室  
13:30~ 町図書館
- 12日(木)まで  
こどもの読書週間

## 5月の相談

相談は無料です

- 10日(火) 行政相談  
10:00~15:00 倉石コミュニティセンター
- 17日(火) 困りごと・行政合同特設相談  
13:00~16:00 社会福祉センター
- 24日(火) 行政相談  
13:00~17:00 倉石温泉
- 毎週木曜日  
みんなの保健室(健康相談)  
13:00~15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談  
日程は相談者と調整  
TEL017-734-9235

## 五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

### 県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

発生	3月中	年累計	死者の状態	飲酒運転による死者	2人 (±0)
	737件 (-3)	2,370件 (+160)		高年齢者の死者 ~65歳以上の人~	3人 (-9)
死者	1人 (-11)	12人 (-12)	シートベルト		自動車乗車中の死者
傷者	914人 (-30)	2,980人 (+173)		着用していれば助かったと思われる人	4人 (-5)

\* ( )内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

### 水稻慣行栽培基準レベルの策定について

米の新農政施行により、当町では売れる米づくり推進に取り組んでいるところです。17年度は農薬節減米(減農薬栽培米)を実施することになっていきますので、ガイドラインに従って策定した慣行栽培基準レベルをお知らせします。ただし、この慣行レベルは当町管内の平均的なものであり、管内全てに適用するものではありません。

作目：水稻 科学合成農薬 ※(使用成分回数)20回

※年間の農薬散布回数ではなく、農薬の成分としての使用回数です。

## 農作業標準賃金

平成17年度五戸町農作業標準賃金を次のとおり決めました。皆様のご協力をお願いします。

種 目	基 準 単 位	賃 金	種 目	基 準 単 位	賃 金			
水	アゼ塗り(機械)	1メートル当たり	30円	畑	耕起(機械)	10アール当たり	3,000円	
	耕起(ク)	10アール当たり	4,000		長芋掘り(人手)	8時間	4,850	
	代かき(ク)	ク	5,000		トレンチャー	1メートル当たり	35	
	田植	人手	8時間		4,850	葉たばこ	8時間	4,850
		機械	10アール当たり		5,000	にんにく	ク	4,850
	除草	8時間	4,850		一般作業	ク	4,850	
田	刈人手	ク	4,850	果樹	せん定	ク	8,000	
	バンダー(ひも除き)	10アール当たり	5,000		摘果・袋かけ	ク	4,850	
	人手	8時間	4,850		除袋・葉つみ	ク	4,850	
	機械	10アール当たり	5,000		収 穫	ク	4,850	
穀	コンバイン	10アール当たり(結束付)	11,000	参考	堆肥散布機	10アール当たり(積込み含む)	5,000	
	ク	(結束なし)	10,000		摘要	・この賃金は、20歳以上70歳までを基準とします。 ・男女同額とします。 ・賄いはありません。		

※ この賃金表は、ごく普通の農地についての賃金ですので、地域・その他の実情などを考慮し、この額を基準として両方で協議の上決めてください。

●問い合わせ先 農業委員会事務局 TEL62-2111 内線431

## いつもそばにいます 民生委員・児童委員

5月12日は

民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は、法律によって設置された地域住民生活を支援するボランティアです。全ての民生委員は子どもに関する問題を担当する児童委員も兼ねています。

生活、子育て、まちづくりなど、幅広い分野の相談に応じています。

どうぞお気軽にご相談ください。秘密は守られます。

### ●問い合わせ先

役場福祉課

TEL 62-2111

内線 254

## 農地の買受人募集

大字上市川字赤川々原43

田 1605㎡

### ●申し込み期限

平成17年5月25日(水)

### ●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局

TEL 62-2111  
内線 432

## 平成18年歌会始のお題「笑み」

宮内庁は、平成18年の歌会始のお題を「笑み」として募集要項を発表しました。

### ●作品の条件

○「笑」の字句を詠み込んだ自作の短歌(未発表のものに限る)

○一人一首

○半紙に毛筆で自筆が原則です。半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがな)、生年月日および職業(なるべく具体的に、無職の場合はなるべく元の職業)を縦書きで書いてください。

※病気や身体障がいのため毛筆にて自書することができない方は、代筆(墨書)またはパソコンなどを使用し印字しても差し支えありません。その場合、理由(代筆の場合は代筆者の住所氏名も)を別紙に記入し添えてください。また、視覚障がい者の方は、点字でもかまいません。

### ●応募先

〒100-8111

宮内庁

※封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

### ●応募締め切り

平成17年9月30日(金)

### ●問い合わせ先

返信用切手をはった封筒を添えて、宮内庁式部職宛に問い合わせください。また、宮内庁ホームページ

(<http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-03>)も参照ください。

## 訂正

前回、3月号でお知らせした春季スポーツまつりの日程が一部変更になりました。

### ●マラソン大会

○5月1日(日)8時30分から

五戸小学校

← ○5月3日(火)9時から

五戸小学校

### ●卓球大会

○4月29日(金)8時30分から

五戸中学校

← ○5月4日(水)8時30分から

五戸中学校

## 青森県男子・婦人既製服装業最低工賃改正

平成17年5月1日から青森県男子・婦人既製服装業最低工賃が改正されます。青森県の最低工賃はこのほか、和服裁縫業最低工賃と電気機械器具製造業最低工賃があり、それぞれの品目、工程によって金額が定められています。詳しくは左記へ問い合わせください。

### ●八戸労働基準監督署

TEL 46-3311

青森労働局ホームページ

<http://www.aomori.plb.go.jp/>

## 五戸町学校等支援ボランティアバンク(人財バンク) 「元気ッズ 応援隊」募集!

学校や地域のさまざまな体験・学びの場で、あなたの持ち味を生かし、五戸町に「笑顔の輪」を広めていきませんか?

- ☆ 自分の得意なことを生かし、こんなことをしたい(してみたい)
- ☆ 子どもたちのさまざまな体験活動のお手伝いがしたい
- ☆ 学校や地域(各種団体・施設等)の役に立ちたい

そんな皆さんを募集いたします。

登録した方(応援隊)には、学校や地域の要望に応じて指導などに出向いていただきます。

※謝金・交通費支給なしの、無償が条件。

※ボランティア活動保険に加入(当方で加入手続きします)。

詳しくは、元気ッズサポートセンター

(五戸町教育委員会 社会教育課内) 62-7965(直通) 担当:新井山

または、元気ッズサポートセンターの

ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/go/remipa/>をご覧ください。



# 郷土探訪

「おらほの草相撲⑤」

倉石(上)

## 「石沢」

新田の向山熊夫(鳥ノ宮)や向山福二郎といえは今から七十年前、石沢の蒼前様で活躍した若者たちである。鳥ノ宮は背みそ(片無双)をかけるのが得意。また、福二郎はかけじりをかけ、その弟子向山助太郎(二代鳥ノ宮)は、背は低いが五戸祭りの相撲大会に出場して、いろいろな手で相手を倒している。

その弟分が赤坂善次郎、向山博、赤坂武雄ら。武雄は「石沢の武」と呼ばれ、米二俵を持ち上げ、「力持ち」の異名があった。また、高山実の相手の投げをうち返す技は、まさに妙技といわれた。

このほか、工藤幸太郎、久保藤一郎らが石沢小学校で花相撲をとったこともある。藤一郎は青年時代、五戸中ノ沢の倉沢塾で漢学を中川原貞機

(扇田出身、衆議院議員)、江渡狄嶺(東大中退)と共に学び、大正三年四月の東京博覧会に石沢駒踊りを引率、駒踊りの名を全国に広めた。後に倉石村十一代村長や初代村会議長を務めている。

## 「中市」

源福寺境内の老杉根元、赤いべべをかけた六地藏の隣に高さ二メートルの「力士記念碑」がある。「大正十年供養、当村力士一同建之」。刻まれた草相撲の名に明治・大正の故人がしのばれる。

苦米地 仁助 白糸 円次郎  
浦田野宇之吉 浦田川 留吉  
達ノ森松太郎 早川 栄七  
桜川 吉三郎 白糸 太郎  
国之岳吉太郎 白糸 仁太郎  
東山 仁太郎 桜川 久太郎  
浦田川市太郎 谷藤 藤吉  
愛宕宮長太郎 白糸 市太郎  
滝ノ音三次郎 小桜 光一

小石川三太郎 館ノ村 堅治  
稲荷山三太郎 浦田川 源平  
坪ノ松円次郎 桜野 丑門  
国見山松太郎 愛宕山 丑松  
桜川 与三郎 小桜 久三郎



力士記念碑からは明治、大正に活躍した力士がしのばれる

としお、柏田たけお、朝日富士義行らが活躍し、畑山武男(小桜)は郡下でも五戸の伊達ノ里に次ぐ人物だった。昭和十四、五年ごろ青年団

その後、大正から昭和には浦田の栃光(浦田の勝志)や鬼龍山、中市の東山元巳、立花磯吉、愛宕宮長太郎、桜川、白糸、東山らが中市小グラウンドや神社境内の奉納相撲で活躍。東山は一本投げが得意だった。

このほか、柿本芳郎、柿本友吉、柿本武男、柿本市之助、東山道昭、手倉森健三、太田

四十人が参加し①浦田・水上②向平・大久保③中市北側④中市南側の四チームに分かれて中市小学校仮設道場で相撲大会が開かれた。中市南チームが強かったという。戦前の行司は小学校の先生が担当。呼び出しは古川代の神山がやっていた。当時、村一番の力持ちは東山道太郎。二十五歳の時、神明様の三十三貫(約百二十キログラム)の力石を持ち上げ、若者たちをびっくりさせた。浦田出身で鬼龍山雷八という力士があった。古川仁太郎宅で明治九年に生まれ、「にしば」の屋号で呼ばれた。(集落の西側にあったので先代からついでに)。鬼龍山は二十貫以下の軽量力士で前頭二枚目まで行った。本名を古川石松といい、糸川部屋を持ち

昭和十四、五年ごろ青年団

東京で死亡。遺骨は浦田の共同墓地に分骨されている。五戸町文化財審議委員 三浦 榮一

## あたたかい善意

■人材育成基金として  
(株)サンライズエンジニアリングから31,000円  
■人材育成基金として  
五戸町商工会(北紀一会长)から78,374円

5月の納期  
納期限5月31日  
固定資産税第1期  
軽自動車税全期

町の人口		
	(前月対比)	
男	10,290人	(-39)
女	11,026人	(-16)
総人口	21,316人	(-55)
世帯数	6,887世帯	(+3)
平成17年4月1日現在		